

日本火山学会 2010 年度秋季大会のお知らせ

1. 期日 2010年10月9日(土曜日)～10月11日(月曜日・祝日)

	午前	午後
10月9日(土曜日)	講演会	講演会
10月10日(日曜日)	講演会	講演会・臨時総会・懇親会
10月11日(月曜日)	講演会	

2. 講演会場

京都大学大学院人間・環境学研究科棟 (〒606-8501 京都府京都市左京区吉田二本松町 京都大学吉田南構内 人間・環境学研究科棟)

<http://www.h.kyoto-u.ac.jp/access/>

大学内には生協食堂および喫茶(休日も営業予定)、会場付近にはレストラン等があります。昼食弁当の販売はいたしません。駐車場はありません。

3. 秋季大会参加料(予稿集を含む) 当日会場受付でお支払いください

会員(維持・学術・一般): 2,000円 会員(学生・満70歳以上): 1,000円 非会員: 4,000円

なお予稿集のみの販売価格も同価格です。事前に予稿集の入手を希望する方は、代金引換にてお送りしますので、学会事務局にお申してください(配送料・代引手数料を御負担ください。)

4. 講演申し込み

Webまたは郵送により講演をお申し込み下さい(web申込を推奨します)。郵送の場合には3ページ目の講演申し込み用紙をお使い下さい。講演申し込みと、予稿集原稿の提出をもって受付とします。口頭発表の演者、ポスター発表の説明者になれるのは、それぞれ1件までです。また口頭発表の演者、ポスター発表の説明者は維持会員または学会会員であることが必要です。

Webによる申し込みの場合(締切日:8月12日(木曜日)午後4時)

講演申し込みURL

http://wwwsoc.nii.ac.jp/kazan/J/doc/2010_fallmeeting_application.html

予稿原稿(PDFファイル)送信先 (FAXでは受け付けません)

E-mail: kazan-taikai@ymail.plala.or.jp

郵送による申し込みの場合(締切日:8月6日(金曜日)学会事務局必着のこと)

講演申し込み・予稿原稿送付先 (FAXでは受け付けません)

〒113-0033 東京都文京区本郷6-2-9-406 日本火山学会事務局

5. ポスターセッション

ポスターパネルの大きさは縦170cm×横110cmです。ポスター会場には電源がありませんので、電源の必要なパソコンやビデオの使用はできません。コアタイムは9日(土)17時～18時を予定しています(ポスター発表多数の場合、9日および10日の2日に分け、各日コアタイムを設定いたします)。また口頭発表数に余裕がある場合、ポスター発表内容を講演会場にて簡単に口頭説明していただく場合があります。

6. 特別セッション

1. 火山教育とジオパーク

2009年8月、活火山をテーマにした世界ジオパーク～洞爺湖有珠山ジオパークと島原半島ジオパーク～が日本に誕生しました。この二つをはじめとして、ジオパークは火山教材の宝庫です。このセッションでは、ジオパークの教育資源を活用した火山教育について、その方法、実践例、効果とその評価に関する報告を募集します。

2. 近代火山学・噴火予知研究ことをはじめ～大森房吉博士の活躍100周年

1910年の有珠山噴火において大森房吉博士が地震や測地観測に基づく近代的な火山観測を実施し、

火山噴火がマグマの貫入活動で起こることを初めて明らかにしました。このセッションでは、その100周年を記念してその後の火山学・噴火予知研究の歩みをレビューするとともに、今後期待される火山研究手法も討論します。皆さんの積極的な報告を募集します。

7. 現地討論会

熊野酸性岩と潮岬火成複合岩体

日程：10月11日（月）14:00-13日（水）昼ごろに現地解散

11日に京都大学に集合し、貸切バスにて熊野へ向かいます（この日は移動のみ）。13日は、電車の時間に合わせて、都合のよい駅にて解散いたします。バスは京都に戻りますので、関西方面の方は帰りもバスを利用できます。

集合：10月11日14:00 京都大学 吉田南構内 人間・環境学研究科棟前

コース：橋杭岩、古座一枚岩、鬼が城、那智の滝など（天候によっては変更になる可能性もあります）

定員：28人（2泊3日貸切バスで移動）

参加費：30,000円程度（交通費・資料費。参加費は変更の可能性があります。）参加申込者には別途、送金方法と送金先をお知らせします。

案内者：三浦大助（電中研）、和田穰隆（奈良教育大）

申込締切：9月1日（火）ただし定員になり次第締め切ります。

申込先：〒606-8501 京都府京都市左京区吉田二本松町

京都大学大学院人間・環境学研究科 金子克哉（申込はE-mail, Fax, または郵便で）

E-mail: kasan2010@gaia.h.kyoto-u.ac.jp TEL:075-753-6874 FAX: 075-753-6872

8. 懇親会

日時：10月10日（日）18時30分～20時30分

会場：京都大学吉田南構内生協吉田食堂（075-753-7652）

参加費：一般4,000円、学生2,000円（予定）

9. 秋季大会に関する連絡先

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学大学院人間・環境学研究科

2010年度秋季大会実行委員会 金子克哉委員

TEL:075-753-6874 FAX: 075-753-6872

E-mail:kasan2010@gaia.h.kyoto-u.ac.jp

10. 予稿原稿の書き方

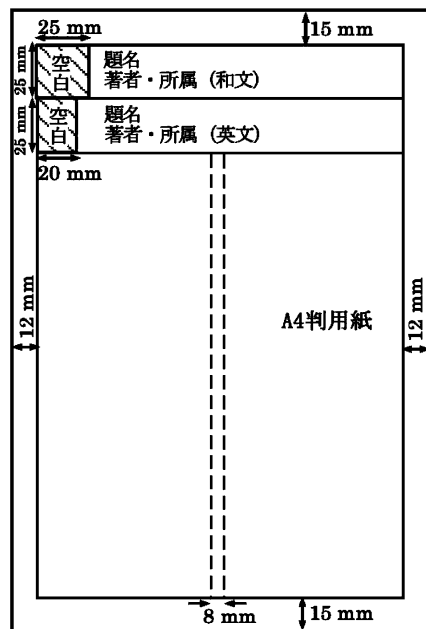
提出原稿には、A4用紙をお使い下さい。オフセット印刷でB5版に縮小されて予稿集になります。郵送の場合は右図の要領でプリントしたものを提出して下さい。Web申し込みの場合は右図の要領でPDFファイルを作成して、学会事務局までE-mailにて送信して下さい。講演番号のスペース（左肩）を充分に空けて下さい。図や写真は枠内に直接貼り付けて下さい。仕上がりはグレースケールになりますので、識別しやすい色をお使いください。原稿は1講演につき1ページは無料です。超過分は3,000円/ページをお支払いいただきます。

11. 秋季大会の宿泊について

京都市内には、多数宿泊施設がありますが、連休中ですのでお早めにご予約ください。なお、会場までは京都駅から約30分（市バス206にて京大前下車）です。最寄りの鉄道駅は、京阪鉄道出町柳で、ここから会場まで徒歩15分です。

京都大学のホームページ：<http://www.kyoto-u.ac.jp/>
また、会場へのアクセスについては以下のURLをご参照ください。

<http://www.h.kyoto-u.ac.jp/access/>



シンポジウム等のお知らせ

火山防災シンポジウム

「活火山の監視観測体制と火山情報のあり方を考える」

主催：日本火山学会

共催：京都大学防災研究所附属火山活動研究センター

日時：10月8日（金曜日） 13時30分-17時30分

場所：京都大学宇治おうばくプラザ セミナー室

（〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学宇治キャンパス内、学術講演会が開催される京大吉田キャンパスとは異なりますのでご注意ください。）

参加費無料。参加申込は不要です。

[内容]

第一部 「活火山の監視観測と火山防災の取り組み -最近の事例紹介-」

第二部 「これからの活火山の監視観測と噴火警報のあり方を考える」

気象庁は2007年12月から火山現象について噴火警報及び噴火予報の発表を開始し、2009年度には全国47の活火山について火山の監視観測体制の強化整備にも着手しました。一方、2009年秋から桜島火山の噴火活動が活発化し、自治体や関係機関などによる火山災害を軽減する取り組みも開始されました。近い将来、桜島、浅間山や富士山等では、地域社会だけではなく、噴煙による航空機の被災等、日本全国に深刻な影響を及ぼすような噴火が発生する可能性もあります。今回は、最近の火山観測の整備や火山災害軽減の取り組みの事例紹介を踏まえつつ、活火山の監視観測体制と火山情報のあり方を考えます。

[問い合わせ先] 日本火山学会 火山防災委員会 中村洋一（宇都宮大）

E-mail: ynakamu@cc.utsunomiya-u.ac.jp

日本火山学会第17回公開講座 「火山学者と火山を作ろう！in 京都」

主催：日本火山学会

日時：10月9-10日（土曜日・日曜日） 14時00分-16時

会場：京都大学 吉田南構内 吉田南総合館北棟 1階

(<http://www.h.kyoto-u.ac.jp/access/>)

参加費無料・要事前申込

[内容] 火山学者と一般の方が、火山のでき方や噴火について、食材などを用いた実験を一緒に行います。実験を通じて、専門家と非専門家の方々の、質疑応答、意見交換などの交流が行われることを期待します。

[お問い合わせ先] 2010年度秋季大会実行委員会 E-mail: kazan2010@gaia.h.kyoto-u.ac.jp

日本火山学会2010年度秋季大会講演申し込み用紙

郵送の場合は8月6日必着

講演申し込みには、本用紙の他に予稿集原稿が必要です。両方の提出がない講演は受け付けられません。申し込み先は 日本火山学会事務局です。(FAXでは受け付けません)

なお、講演申し込みはWebでも行うことができます (Web申し込みの締め切りは8月12日午後4時)。その場合には予稿集はPDFファイルで学会事務局までE-mailにて送信してください。

URL: http://wwwsoc.nii.ac.jp/kazan/J/doc/2010_fallmeeting_application.html

E-mail: kazan-taikai@ymail.plala.or.jp

講演タイトル	
講演者氏名と所属 (発表者は維持会員・学術会員に限ります)	複数の場合には必ず発表者の右肩に○印をしてください。
キーワード	講演内容に関連したキーワードを下から選び、()内に数字で順位をつけてお書きください。プログラム編成の参考にします (最大3つまで)。 <input type="checkbox"/> 火山の地震・ <input type="checkbox"/> 地殻変動・ <input type="checkbox"/> 火山地下構造・ <input type="checkbox"/> 火山化学 <input type="checkbox"/> 火山の地質学・ <input type="checkbox"/> 火山の岩石学・ <input type="checkbox"/> 形成史と時空分布 <input type="checkbox"/> 火山とテクトニクス・ <input type="checkbox"/> マグマ発生と物性・ <input type="checkbox"/> マグマの蓄積と移動 <input type="checkbox"/> 噴火のダイナミクス・ <input type="checkbox"/> 噴出物の堆積と運搬・ <input type="checkbox"/> モニタリング <input type="checkbox"/> リモートセンシング・ <input type="checkbox"/> 火山災害・ <input type="checkbox"/> 噴火と環境・ <input type="checkbox"/> 地球外火山 <input type="checkbox"/> その他 (具体的に) <input type="checkbox"/> 特別セッション「火山教育とジオパーク」 <input type="checkbox"/> 特別セッション「近代火山学・噴火予知100周年」
発表方法 (いずれかに○)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 口頭発表 2. ポスター発表 3. 口頭発表, ポスター発表のいずれでも可
講演についての要望	講演時間, 順番, 設備等, ただし希望に添えない場合があります。
講演申し込み 責任者連絡先	氏名 : 連絡先 (所属) : TEL : FAX : E-mail : ※お願い: これまでに学会に届け出の住所・メールアドレスなどに変更がありますか? 変更がある場合は変更箇所を赤字で記入下さい。